

令和 6 年度 [3]院生融合プロジェクト（選択科目）の募集について

令和 4、5 年度に実施した[1]創発科目における異分野ブレインストーミングを通して生まれた分野融合的かつ創造的な研究提案を募集します。応募いただいた研究提案については要件を満たした場合、[3]院生融合プロジェクトの科目認定をします。また、特に優れた研究提案には研究費を配分します。

1. 応募条件等

1) 応募条件

- ・ 院生融合プロジェクトのチームが、2 人以上の未来創造コース生から構成されていること
- ・ 共同研究において、各指導（関係）教員の承諾を得ていること
- ・ チームの全員が、令和 6 年度末（令和 7 年 3 月末）までコース在籍予定であり、かつ研究を遂行する意欲があること

【留意事項】

- ・ 過去に院生融合プロジェクトに採択されたグループも再申請は可能
但し、その場合の科目認定はない

2) 科目認定要件

- ・ 研究提案の申請書および研究実施後の報告書とスライドの提出
- ・ 報告書とスライドの内容が、本プログラムの趣旨に合っていること

【留意事項】

- ・ グループのコース生全員に対し科目認定をする
- ・ 可能であれば、研究成果をコース生へ共有する（コース HP 内やコース Slack 内を想定）

2. 研究費配分

研究提案の内容を審査員が精査し、研究費を配分する

1) 配分額

- ・ 最大 50 万円 (1 グループ)

【留意事項】

- ・ 研究費の原資は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が交付する次世代研究者挑戦的研究プログラム助成金であり、この研究費は本助成金のルールに従って執行する
- ・ 研究費の使用期間は採択後から令和 6 年度末とする（研究費の翌年度繰越は不可）
- ・ 研究費の配分先は代表学生の指導教員とする
- ・ 旅費としての利用は不可とする
- ・ 研究費の配分時期は採択決定時に案内予定

2) 採択件数

- ・ 5 件程度

3) 選考基準

- ・ 研究提案の重要性・新規性ならびに独自性があること
- ・ 研究提案の分野融合性があること
- ・ 所属（学府・専攻・研究室等）や専門が異なるコース生からなるグループであること
- ・ 研究提案の遂行にあたり、各メンバーのミッションが明確に示されていること
- ・ 専門分野の異なる研究者（審査員）に対して、研究提案の内容が平易かつ明確に記述されていること

3. 申請手続き等

別紙「院生融合プロジェクト申請書」（word）及び「Slack 報告書」（word）に必要な事項を記載の上、提出すること

1) 申請方法

下記の期日までに代表学生 1 名が申請書等を下記フォームにて提出すること

提出先：<https://forms.office.com/r/9x9fPX4te2>

【留意事項】

- ・ 他の専門分野の審査員にも理解できるよう、記述内容に十分に配慮する
- ・ 使用言語は日本語または英語とする
- ・ 申請書の各項目の文字数・ページ数に制限はない
- ・ Slack 報告書は申請学生ごとにそれぞれ作成すること

2) 申請締切

令和6年3月10日(日) 23:59

3) 結果通知

令和6年3月末頃(予定)

【留意事項】

- ・ 採択結果は申請者全員にメールで通知するとともに、当コース HP 及び Slack にて、所属学府、氏名を公表する

4. 報告書等の提出

別紙「院生融合プロジェクト報告書」(word) に必要事項を記載の上、研究成果スライド(テンプレート無、PPTで作成)とともに提出すること

1) 提出方法

下記の期日までに代表学生1名が報告書等を下記フォームにて提出すること

提出先：<https://forms.office.com/r/1rf1xkiaRM>

【留意事項】

- ・ 使用言語は日本語または英語とする
- ・ 各項目の文字数・ページ数、スライド枚数に制限はない
- ・ 提出に際しては必ず指導(関係)教員の承諾を得ること

2) 提出締切

令和7年1月31日(金) 23:59